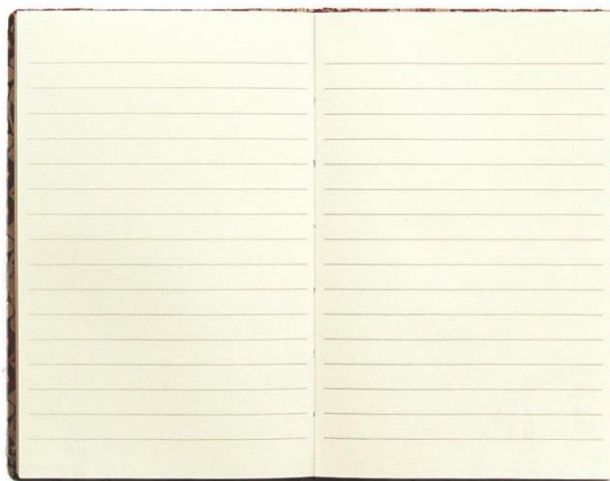


No. 3

古いのに、新しい。日本の伝統美をポケットサイズで持ち歩く。

越前ワールス和紙「福乃ここ千手帳」

＜発売開始予定＞平成27年7月



2014年に越前和紙メーカー、福井県工業技術センターと当社が共同で開発に成功した両面筆記用の越前ワールス和紙「福乃ここ千(ふくのこち)」の商品化第一弾です。

伝統的かつ革新的な新技術によって生まれた越前和紙にふさわしい“顔”を探し求めた結果、辿り着いたのが京都西陣の老舗・龍村美術織物のお裂地でした。

同社は創業120余年、正倉院や法隆寺に伝わる古代裂の復元や祇園祭など各地

の祭りにおける山鉾の懸装品を手掛け、また世界有数のガラスメーカー「バカラ」とのコラボ商品も開発した、世界有数の美術織物メーカーです。

表装生地は、天平勝宝四年(752年)の東大寺大仏開眼会における楽舞の装束として使われた「獅子文長斑錦」復元裂をはじめ10種類をご用意。日本の用の美を追求した、手のひらサイズの伝統美をぜひ手に取ってお確かめください。



- 越前和紙初の「両面筆記和紙手帳」です。
- 日本の織物の最高峰である龍村美術織物とのコラボ商品です。
- 龍村美術織物の正絹生地を用いながらも、格式を重んじる層にとっては手ごろな価格帯を実現しました。

◇予定販売価格:6,800円(税込)

(株)角文

<http://www.kadobun.com/>

福井市文京 4-4-22

TEL:0776-22-7731 FAX:0776-22-7873

担当:代表取締役 角谷 恒彦